

私たちには毎日500万人
の食生活を支える
誇りと責任
があります。



アサビィ



ももビィ



ホームページ
はこちら →



アサヒロジスティクスの目指すもの

今や物流は、人々が生活する上で欠かすことのできない「社会インフラ」です。

当社では経営理念に「日本の食生活を支える物流インフラ企業」と自らの使命を掲げ、社員一人ひとりが社会を支えている責任と誇りを胸に、業務に取り組んでいます。

「アサヒがいれば、日本の食品物流は安心だ」

そんな声を、もっと、ずっと。

私たちの物流への挑戦は続きます。

どうぞご支援・ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

代表取締役社長 横塚 元樹

相模原営業所



開設日 2014年(平成26年)1月
所在地 〒252-0244
神奈川県相模原市中央区田名3700-3
TEL 042-713-3510
FAX 042-713-3518

相模原営業所の仕事場風景



センター積み込み場所



センター積み込み場所



オートフロア車の積み込み風景



パワーゲート車による納品風景

女性も働きやすい職場作り

女性ドライバー
— 180名以上が活躍中



女性専用車両「クローバー」の導入
運転席にカバーなど女性の快適さを追求



特殊車両などの一部対象外の車両を除き、全車両のAT車への切り替えを完了しました。運転時のギアやクラッチ操作などの負担を軽減します。

また、積み込みや荷下ろしの方法も負担を軽減するため、ボタン操作で荷台の床を電動で動かせる「オートフロア車」、台車のまま積み込み・荷下ろしが可能な「パワーゲート車」の導入を進めています。

安全運転への取り組み

ナスバネット



ナスバネット利用風景



- 管理者からドライバーまで教育体制を確立し、更なるレベルアップを図ります。
- チーム活動を通じて、ドライバーのやる気を引き出します。
- 初任運転者、事故惹起者の教育研修を行います。
- 国土交通省告示1366号の教育を年間で計画的に行います。
- 運行管理者、整備管理者の教育及び研修 各公的機関の講習会で計画的に研修を受講します。
- 社内 滑川福田センターに実技コースを完備し、集中的な教育も実施しています。
- ナスバネット（インターネット適性判断システム）の導入
ドライバーの一般診断受診結果より、安全・エコドライブ指導を行います。
一般診断はナスバネットを利用し、定期的実施しています。

滑川福田センターの研修コース



研修内容

主な実技：運転姿勢、基本走行、日常点検、S字、クランク、ドックシェルター接車、縦列駐車、坂道発進、バック走行、急ブレーキ、高さ制限、視覚体験
主な学科：各種法令、マナーと心構え、トラックの構造と特性、危険予測
その他研修：指導者向け研修、事故惹起者研修 など

コース概要

総延長は約700メートル、直線約130メートル、外周約400メートル。コース内には、S字コース2本（大型練習用1本含む）とクランク1本、縦列駐車コース、坂道発進コースもあり、さらに可動式ドックシェルターも完備されているため、実務で欠かせないバスへの接車も練習できます。※ドックシェルター・・・荷物の積卸しをするトラックの停車スペースのこと



各種社内イベント



ベストドライバー表彰



ベストサービススタッフ表彰



永年勤続表彰



安全初夢大会



ドライバーコンテスト



アサフェス

先輩社員紹介



2022年入社（中途）Mさん

入社してまず感じたのは職場の人たちの温かさ。はじめましての人が、みんな普通に話しかけてきてくれたことに驚きました。というのも以前に勤めていた物流会社は、必要最低限の人としか話さないといった感じの職場だったので。とにかく話すのが好きな人が多いので、わからないことがあっても質問もしやすいですし、自然と話しかけてきてくれるのですぐに馴染むことができました。あと魅力だと思ったのは、社員だけでなく、社員の家族のことも大切に思ってくれる会社だということ。子育て支援手当（子ども1人につき1万円／月）があったり、自分だけでなく奥さんの誕生日にも花束やグルメ券をプレゼントしてくれたり。とくに感動しているのは奥さん。いつも「子供と家族に優しい会社だね」と言っています。「いや、おれにもちゃんと優しいから」と、フォローもしています（笑）

休憩室風景・福利厚生



センター内ドライバー休憩室

福利厚生

- レンタカー割引
- 保養所
- 宿泊施設
- レジャーチケット
- スポーツ観戦チケット
- スポーツクラブ
- 福利厚生費
- お祝い金、お見舞い金
- 福利厚生倶楽部
- マイホーム購入奨励制度

詳しくはホームページ
をご覧ください →

